

公益財団法人畑崎財団
平成29年度 事業計画書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

■公益目的事業について

事業番号	事業の内容	事業比率
公1	最先端の医療の研究及び開発事業	86.7%

事業費 52,000,000 円

【趣旨】

わが国が、いま成熟した長寿社会に移行しつつあるなかにあつて、ファッションブルエーシング（年を重ねても明るく健康で内面も充実した生き方）を目指し、スマートでファッションブル（元気で気持ちも前向きで、それが装いや行動にあらわれ活動できる）に明るく健康な社会づくりに貢献するため、健康づくりに関わりのある最先端の医療の研究、開発を行い、その内容を広く発信する。

【事業内容】

設立初年度から継続した当財団の研究資金提供により、当財団主導による公益財団法人先端医療振興財団とファースト・ステムセル・ジャパン株式会社との連携による再生医療の共同研究で蓄積した研究成果をもとに、一昨年度から引続き兵庫医科大学とファースト・ステムセル・ジャパン株式会社との早期の臨床応用に向けて共同研究を実施する。

1 研究題目

脂肪幹細胞移植による脳卒中治療法の開発

2 研究目的

ヒト脂肪組織由来幹細胞（Adipose-derived stem cell：ADSC）移植による脳卒中治療を臨床応用するために、その至適条件決定と安全性確認を行うことを目的とする。

3 研究内容

【基礎的検討】

- ① ヒト脂肪由来幹細胞の急性期脳梗塞に対する運動機能を含む機能改善効果の確認
- ② ヒト脂肪由来幹細胞による神経保護作用の分子生物学的機序の検討（免疫制御作用、抗炎症作用等）
- ③ ヒト脂肪由来幹細胞静脈内投与による細胞体内動態の検討
- ④ 再灌流モデルマウスを使用したヒト脂肪由来幹細胞動脈内投与による神経保護作用の確認

【臨床応用の準備】

- ① 現プロトコールを利用した兵庫医科大学セルプロセッシングセンターでの細胞の分離培養の実施、GMP 基準に準拠することの確認
- ② ヒト脂肪由来幹細胞投与による腫瘍原性評価および安全性評価

【臨床試験】

『重度の急性期脳梗塞患者を対象とした自己骨髄単核球細胞静脈内投与の安全性及び有効性を評価する臨床試験』の実施
ヒト脂肪由来幹細胞を用いた臨床試験の準備

4 研究分担

当財団

研究全般における統括、調整

兵庫医科大学

脂肪幹細胞の分離培養、臨床応用、CPC における調整、細胞移植実施
ファースト・ステムセル・ジャパン株式会社

脂肪幹細胞の分離培養、脂肪幹細胞移植に関する基礎研究

5 研究実施場所

兵庫医科大学病院内、ファースト・ステムセル・ジャパン株式会社、公益財団法人畑崎財団

6 研究スケジュール

平成 27-28 年度に培養条件を決定し、平成 29 年度に臨床応用を開始する。

事業番号	事業の内容	事業比率
公 2	地域活動表彰事業	9.3%

事業費 5,600,000 円

【趣旨】

畑崎ファッションブルエーシング賞（以下、畑崎賞という）は、ファッションブルエーシング（年を重ねても明るく健康で内面が充実した生き方）を実現するため、有意義な地域活動を行う個人又は団体を顕彰する。

○対象者

(1) 健康づくり分野 (Health)

健康増進、リハビリ、スポーツ等の分野

(2) 知的活動分野 (Head)

学習、芸術文化、研究開発、就労等の分野

(3) 社会奉仕活動分野 (Heart)

福祉、ボランティア、地域活動、国際貢献等の分野

兵庫県内の個人・団体又は兵庫県にゆかりのある個人・団体

○選考方法

県、市町、関係団体等からの推薦に基づき、選考委員会の審査を得て、理事長が決定する。

○受賞者数

1年間の受賞者数は、各分野毎に2件以内

賞状及び副賞1件につき50万円以内を贈呈。受賞者の栄誉を称え、贈呈式を行う。

【事業内容】

第5回畑崎記念ファッションナブルエイジング賞表彰式

平成30年3月予定

以上